

森のおくりもの5月



ヒゲナガオトシブミ（オトシブミ科）



太白山のふもとの雑木林では、木々の芽吹きが進んでいます。種類によって微妙に違う緑の違いがとても美しく、古来の「山笑う」を実感することができます。まだやわらかい葉には、葉を食べる虫たちが目立ち始めました。南の国からはるばると生まれ故郷の太白の森に帰ってくる鳥が次々に到着しています。まもなく子育てが始まると思いますが、巣を放棄することのないように節度ある観察をお願いします。

【写真・文 早坂 徹】

赤い葉っぱが目立つよ 「アカメガシワ」



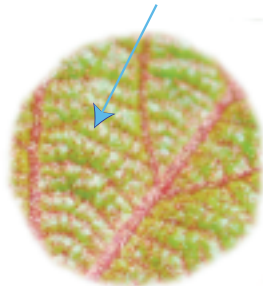
芽吹き美しい季節になりました。逆光で見る新しくて柔らかい葉はキラキラと輝いて、とてもきれいです。芽吹きの色は緑だけではありません。5月は**であいの道** **711** 辺りから海側を向いて右側と左側に一本ずつ赤い芽吹き「アカメガシワ」が目立つようになります。雌雄異株ですので、花が咲くと雄花を咲かせる木、雌花を咲かせる木が違います。この場所からは両方が見られますので、花が咲いたら是非見比べてみてください。



■葉の表には蜜腺があり(花外蜜腺)、ここにアリが訪れて吸蜜?しているのを見かけます。アリを呼び寄せて、葉を食べ荒らす外敵から身を守ってもらっていると考えられています。

新葉

■星状毛



新葉が赤く見えるのは、葉についている毛(星状毛)が赤いため、手でこすって毛を落とすと緑色がでてきます。また葉が大きくなると毛と毛の間隔が広がり、緑色が目立ってきます。

毛の赤色の色素(アントシアン)は紫外線から葉を守ると言われているよ。

花

咲く時期は6~7月です。

雌花

■赤いめしべ3個が反り返った形。花弁もガクもない



雄花















■おしべが沢山出ている雄花。雌花と咲く時期は少しずれる。スズメバチに扮したアブなどがやってきています。



【レンジャー:黒川周子】





5月の生物ごよみ

植物

	4月		5月		6月
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
ヤマツツジ					
ニョイスミレ					
ウワミズザクラ					
ヒメシャガ					
スズラン					
マルバダケブキ					
ギンリョウソウ					

4月27日の朝、『トンボの沢』付近でコルリのオスに出会いました。地面で一糸懸命エサをさがしていたようです。数日ほど前にコルリのさえずりを聞いたという情報はあったのですが、まじかに見たのは初めてです。綺麗な瑠璃色と白い胸が目立っていたのですぐわかりました。その日はなかなか出会えない小鳥に偶然会うことができ、とても得した気分になりましたよ！ほかに夏鳥はいろいろと入ってきているので是非お越しください。

動物

	4月		5月		6月
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
サンコウチョウがやって来る (夏鳥)					
ホトトギスが鳴き始める (夏鳥)					

【レンジャー：齋 正宏】

※夏鳥 春に東南アジアなどの越冬地から日本に渡ってきて繁殖し、秋には帰っていく鳥。
日本にいる期間は種類によって違うが、おもに3月～10月の間になる。



レンジャーの森の雑記帳



5月の爽やかな風が新緑の観察の森を吹き抜けていきます。黄緑色の水彩絵の具を森全体に徐々に滲ませる様に色彩が溶けて、まるで早回しの映像でも見るように森が一斉に芽吹き、刻々とその表情を変化させていきます。観察センターで働くようになってから自然と触れ合えること以外に、来園者の方と何気ない会話ができるのがひそかな楽しみと言えそうなものかもしれません。顔見知りの来園者の方と園内で偶然に会い、ほんの少しだけ立ち話をしたのですが、その方が本当に何気なく話しをした言葉が何故か心に残り、自然の不思議さを改めて感じさせてくれました。その来園者の話は、ある種の蝶に吸蜜によって栄養を与える植物が、蝶が出始める絶妙のタイミングで花を咲かせ受粉を助けてもらい、産卵する場所として必要な植物も、まるでその産卵に合わせたような頃合いに葉を伸ばすと・・・この宿命的なタイミングの不可思議さこそが自然の計らいのようで興味深く聞いていました。

【レンジャー：阿部正明】

季節を感じて楽しむ

森の
七十二候
第2回



ゴールデンウィークが終わるころ二十四節気では「立夏」となります。初夏のさわやかな風が気持ちのいい季節です。

「立夏」の初候が「蛙始鳴（かえるはじめてなく）」。森の湿地や沼でちょっと不気味に鳴いたり、田植えの終わった田んぼで大合唱したり、カエルの鳴き声は夏の気配を感じさせてくれます。

話は変わりますが、カエルは「無事に帰る」「お金がかえる」など縁起物にもなっています。



親子ではありません。上に載っている小さいのがオスです。

シュレーゲルアオガエル



カジカガエル

観察の森では他に、ヤマアカガエル・ニホンアカガエル・タゴガエル・ツチガエル・ニホンアマガエル・アズマヒキガエルが観察できます。

かえるはじめてなく
蛙始鳴

5月5日から9日

観察の森のヨシの湿地では、4月に入ってシュレーゲルアオガエルがカタカタと鳴きだしました。カエルはオスがメスに自分の居場所を教えるために鳴きます。メスは気に入った歌声のオスのもとに近づいていき、オスが背中に乗ったらカップル誕生です。もうすぐ湿地の水たまりに白い泡の卵塊が見られるようになります。

策川では、カジカガエルも鳴きだしました。『残したい日本の音風景100選（環境省）』に仙台市の「広瀬川のカジカガエルと野鳥」が選定されています。日本一美しい声で鳴くと言われるカジカガエル、太白山のカジカガエルも広瀬川のカジカガエルと同様に、私たちの大切な音風景となっています。

【レンジャー：遠藤和子】



5月のイベント&お知らせ

◆「おはよう野鳥かんさつ」

若葉の雑木林でバードウォッチング。
5月13日(土) 6:30~8:00
 【講師】西谷 理恵 氏
 【定員】定員なし 申込み不要
 【持ち物】歩きやすい服装



◆「若葉の虫むしめっけ」

若葉は虫たちのご馳走! どんな虫がみつかるかな? 未就学児のお子さんと保護者の方向けの昆虫観察会です。

5月13日(土) 10:00~11:30
 【定員】未就学児と保護者15名
 【持ち物】歩きやすい服装、カップ、飲み物
 【申込み】5月6日(土) 午前9時から 電話で受付〔先着順〕



◆「小さな野草教室」

未就学児のお子さん向けの草花観察会を開きます。保護者の方もご一緒にかわいい野草を探しに行きませんか?

5月27日(土) 10:00~11:30
 【定員】未就学児と保護者15名
 【持ち物】歩きやすい服装、カップ、飲み物
 【申込み】5月7日(日) 午前9時から電話受付〔先着順〕



◆「館長と森を歩こう」

館長によるガイドウォークです。
5月28日(日) 10:00~11:30
 【定員】定員なし 申込み不要
 【持ち物】歩きやすい服装

「ガイドウォーク」の日!

GW 特別 3日、4日、5日、6日
 10:00~11:30

毎週 日曜 7日、14日、21日、28日
 10:00~11:30、13:30~15:00

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

森のちいさなアトリエ

準備してある材料を使って、誰でも自由にクラフトが作れます。

5月のクラフトは
新聞紙のエコバック



ヤマツツジの丘からヨシの湿地へ通じる橋が老朽化のため、しばらくの間通行止めになります。

5月の休館日

1日 8日 15日
 22日 29日

♪森へおいでください♪



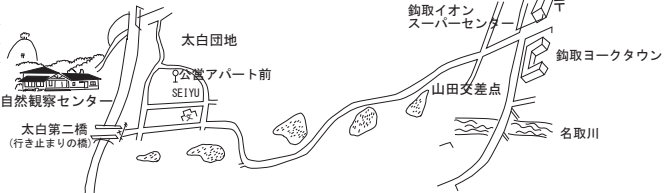
宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 7番のりば 乗車時間 約40分
 - ② 長町駅東口 3番のりば 乗車時間 約30分
 - ③ 八木山動物公園駅 6番のりば 乗車時間 約10分
- 【行先】①②③ 「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」乗車
 (※③のみ乗車可「太白団地、山田自由ヶ丘經由仙台南ニュータウン行」) 自然観察センター
 いずれも 公営アパート前 下車→ 徒歩15分



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
 道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



自然観察の森の最新情報、
 「森のおくりもの」バックナンバーは
Webで!

2017年5月号(毎月1回5日発行)
 発行:(公財)仙台市公園緑地協会
 編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
 〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63
 Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133
 E-mail: taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp

「社のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>